

×文字で考えよう、あなたの未来の姿

十文字

未来体験 Day



十文字学園女子大学は、2027年度から教育体制を大きくアップグレード!
新しくなる学びの中で、「自分に合う進路って何だろう?」その答えを見つけてみませんか?
各学科の学びを通して、将来の仕事や自分の姿をイメージしながら、
気になる分野を気軽に体験できます。
「ちょっと面白そうかも」そんな気持ちがはじめての一步になります。
あなたの興味が広がるきっかけを見つけましょう!

5/31

[日]

10:00~11:30

6/21

[日]

10:00~11:30

7/12

[日]

10:00~11:30

7/19

[日]

10:00~11:30

会場

十文字学園女子大学
1号棟2階「ココプラス」

定員

各回50名(高校生・同伴者含)

※保護者の同伴は1名まで可能です。

午後のオープンキャンパスに参加の
高校生、保護者の方には軽食をご用意いたします。

申込方法

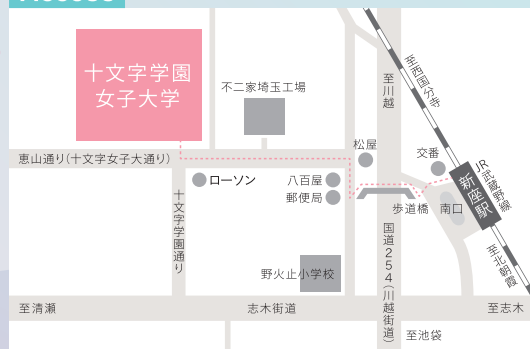
▼ 申込専用フォーム

申込専用フォームからの受付のみ
(お電話での申込みは出来ません)

▶ 「受付完了」メールが届いた時点で「受付完了」となります。



Access



■ JR武蔵野線「新座駅」下車、徒歩8分
■ 副都心線直通 東武東上線「朝霞台駅」下車
JR武蔵野線「北朝霞駅」より「新座駅」下車、徒歩8分
※駐車のご用意はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

プログラムの詳細は裏面へ!



十文字学園女子大学
JUMONJI UNIVERSITY

問い合わせ先

[社会連携・広報部 広報課]
〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28
TEL:048-477-0555(代表) 受付時間:平日9:00~17:00

× Programs

5/31

[日]

10:00~11:30

New 教育学部*

幼児教育学科



児童教育学科

感じる・つながる〈子どもの学び〉

～主体的・対話的で深い学びとは～

十文字の森で語り合う未来の学び

光、風、匂い、音、触感…、子どもは自然からの刺激を全身で受け取り、環境と対話しながら、遊び、学び、成長します。本イベントでは、キャンパスの森をフィールドに、現役学生のバディと共に過ごし、幼児から小学生へとつながる〈子どもの学び〉を生む、“感じる力”と“考える力”を見つめます。その経験をもとに、子どもの専門家が大切にしている「主体的・対話的で深い学び」をテーマに未来の学びについて語り合います。

担当教員

教育学部 幼児教育学科

名達 英詔 教授

向井 美穂 教授

横井 紘子 准教授

教育学部 児童教育学科

向後 朋美 教授

塚田 昭一 教授

細谷 忠司 特任教授

7/12

[日]

10:00~11:30

New 心理学部*

心理学科



人間生活学部

人間福祉学科

「聴く」からはじまるコミュニケーション

～心理と福祉の傾聴体験～

心理学科と人間福祉学科に共通する学びである「傾聴」に焦点を当て、両学科における学びの特徴を理解することを目指します。傾聴の基本的な姿勢は共通していますが、心理学と福祉では重視される視点に違いがあります。その違いを知ること、「聴くこと」がそれぞれの専門的な学びにどのようにつながるのかを考えます。また、傾聴体験を通して相手の話を受け止める姿勢を体感し、自分の感じ方や受け取り方に気づくことで、それが他者理解へとつながるプロセスを体験的に学びます。

● 持ち物:当日は上履き(屋内シューズ)をご持参ください。

担当教員

心理学部 心理学科

加藤 陽子 教授

人間生活学部 人間福祉学科

大山 博幸 教授

人見 優子 教授

6/21

[日]

10:00~11:30

人間生活学部

健康栄養学科



食物栄養学科

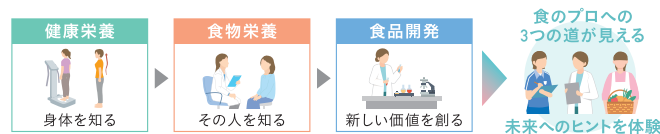


食品開発学科

ひとつのトマトが、3つの未来を開く

『野菜、ちゃんと食べてる?』に3つの学科が答えます!

カゴメのベジチェック®で野菜摂取量を確認しながら、“トマト”をテーマに学びを体験。健康栄養学科は体の内側からの健康、食物栄養学科は一人ひとりに合った食事、食品開発学科は食材の魅力や商品開発を探ります。3つの体験を通して、「食」に関わる進路の違いが見えてきます!



担当教員

人間生活学部 健康栄養学科 飯田 路佳 教授 ほか

人間生活学部 食物栄養学科 竹嶋 伸之輔 教授 ほか

人間生活学部 食品開発学科 辻 典子 教授 ほか

3学科の学生も授業に参加します!

7/19

[日]

10:00~11:30

New 文学部*

文芸文化学科



社会情報デザイン学部

社会情報デザイン学科

このアニメ、どう読む

～現代社会のジェンダー・仕事・テクノロジー～

メディアが変わると、私たちの感じ方や見方も変わるのでしょか。昔のアニメと今のアニメには、表現やテーマにどのような違いがあるのか、その背景には時代や社会の変化が関わっています。同じ作品でも、「物語(文芸)」と「社会(社会情報)」の視点で見ると、見え方は大きく変わります。好きなアニメを通して、新しい気づきや発見を楽しんでみましょう。

担当教員

文学部 文芸文化学科 樋口 一貴 教授

社会情報デザイン学部 社会情報デザイン学科 川瀬 基寛 教授

両学科の学生も登壇します!